

2004年02月18日

フォルクスワーゲン正規ディーラー「フォルクスワーゲン東岐阜」 移転 / リニューアル、2月20日(金)から営業開始 東海3県では初のフォルクスワーゲン新CI店舗

フォルクスワーゲングループジャパン株式会社(略称: VGJ、代表取締役社長: 梅野 勉、本社: 愛知県豊橋市) とフォルクスワーゲン正規代理店契約を結ぶファーレン東岐阜株式会社は、このたび既設の「フォルクスワーゲン東岐阜」を移転、リニューアルし、2月20日(金)から新店舗での営業を開始致します。 なお、オープニングフェアは、2月21(土)、22日(日)、23日(月)の3日間開催されます。

「フォルクスワーゲン東岐阜」の移転先は、今までの店舗から約200m離れたショッピングモールの前になり、JR多太線「可児」および、名古屋鉄道「新可児」の各駅から1.7km、さらに、近くには国道「21号線」と「248号線」が交差するなど、交通アクセスにも優れています。同店は、店舗所在地である可児市周辺を主な販売エリアとしています。店舗周辺は、住宅地のほか国産、輸入車ディーラーなど、数々の商業施設が軒を連ね、自動車販売にとっては絶好のロケーションです。同店は、1994年11月の開業以来、フォルクスワーゲンの販売が1,474台に達し、ここ数年の販売も順調に推移しています。

新しい店舗は、フォルクスワーゲンが世界的に展開している「マーケット プレイス コンセプト」に基づいて設計され、東海3県(愛知・岐阜・三重)では初めてとなります。全面がガラスで覆われ、採光に優れたショールームには、常時7台のフォルクスワーゲンを放射状に展示できるようになっています。さらに、お客様への納車説明や車両の確認を行なうダイアログ レセプション兼デリバリー ルームが設置されています。また、フォルクスワーゲンの高級SUV「トゥアレグ」を販売するための専用展示スペースも併設されるなど、「ベストイン クラス = すべてのセグメントで最高のクルマ」なフォルクスワーゲンを販売するための施設が全て取り揃っています。

2004年度(2~12月)の「フォルクスワーゲン東岐阜」の販売目標は、250台です。 「ファーレン東岐阜株式会社」及び「フォルクスワーゲン東岐阜」の事業概要などは、下記をご参照下さい。

事業体 【ファーレン東岐阜株式会社】

法人名:ファーレン東岐阜株式会社

創業年月:1994年11月 資本金:3,000万円

代表者名:代表取締役社長 奥村 幸夫(おくむらゆきお) 主な事業内容:輸入車新車中古車販売/整備/部品販売

店舗 【フォルクスワーゲン東岐阜】

店舗名:フォルクスワーゲン東岐阜

店舗住所:〒509 - 0214 岐阜県可児市広見2,032 - 3 電話番号等:TEL:0574 - 63 - 5070 FAX:0574 - 63 - 5373

営業開始日:正式オープン:2004年2月20日(金)/オープニングフェア:2004年2月21日(土)、22日(日)

店長名:滝山 久登(たきやま ひさと)

従業員数:13名(営業4名、サービス7名、事務2名)

敷地総面積:1.560平方メートル(店舗床面積:1.233平方メートル:地上2階建)

ショールーム面積:350平方メートル

展示車両台数:7台

サービス施設:380平方メートル、ダイアログレセプション(受付ベイ)+7サービスワークベイ